



2610地区

Monthly report 上市ロータリークラブ

会長 中村 智雄 副会長 谷口 伸示 幹事 藤縄 雄 会長エレクト 新野 景三

2005~2006

超 我 の 奉 仕

10 月 長 月 (ながつき)

2005.10.5 第1264回例会

■ビジター紹介

第2610地区ガバナー 菊地龍雄様
ガバナー補佐 中田昌作様
地区副幹事 川向敏晴様

■誕生祝等

10月8日 黒田 勲さん 結婚記念日
10月9日 新野景三さん 誕生日
結婚記念日
10月10日 池田 正さん 結婚記念日
10月11日 黒田 勲さん夫人弘子様 誕生日

■ニコボックス報告

菊地龍雄ガバナー・中田昌作ガバナー補佐・川向敏晴地区副幹事上市RC訪問
中村智雄会長 ガバナー一行の歓迎
黒田 勲さん 結婚記念祝・夫人の誕生祝
新野景三さん 結婚記念祝・誕生祝
池田 正さん 結婚記念祝

■出席報告 24/28人 85.71%

■クラブ・アッセンブリー



■菊地龍雄第2610地区ガバナーの講話

「ロータリーの方法論~哲学と宗教の間~」

ロータリーはポール・ハリス等による創始以来、30年ほどで世界的な組織となった。

ロータリーのどのような点が多くの人々に受け入れられたのか。



人間の生活は、集団化が進むにつれて分業化する。分業化した職業は、自分のものであると共に他の人のものでもある。だから多少なりとも他の人々に対する思いやりが働く。

思いやりは本能に基づくものである。

本能に基づく行為は先験的なもの、衝動的なもので、それを行うと快感・満足感を感じるものである。このような行為は人種や宗教を越えて人々に受け入れられる。人間には合理(理性)と不合理(感性・不条理)の二面がある。人の生活は多くの場合、合理により行われるたてまえの世界、説得可能な世界である。

だが宗教は不合理(不条理)な世界、説得可能な世界である。宗教を通じて愛を説いても、同じ宗教の信者には理解されるが、異なる宗教の信者には理解されない。

どんな人にも受け入れられるためには、道徳や倫理、人生哲学など、合理によらなければ

例会日(水) 12時30分 例会場 ウェルハートピアつるぎ

事務局〒930-0361中新川郡上市町湯上野1 (TEL 472-6333)

ばならない。



ロータリーの発展は人類愛に基づき、人種と宗教を越えて人々に受け入れられることを目指したことによる。

2005.10.12 第1265回例会

■三クラブ合同例会

三クラブ合同例会が越中八尾カントリークラブで行われました。

*越中八尾ロータリークラブ会長の挨拶



*上市ロータリークラブ会長の乾杯に始まり



*懇親会風景・前早川会長・前細川幹事



- *越中八尾カントリークラブで行われたゴルフ大会の表彰式
- *立山ロータリークラブ会長の本締めで閉会する。

2005.10.19 第1266回例会

■開会点鐘 12:30

■結婚記念日

10月22日 細川 正さん

■幹事報告

10月26日企業訪問を予定しています。

■委員会報告（職業奉仕委員長）

*10月26日の企業訪問は（株）東洋電機製作所です（上市町横越41）会食後1時まで企業へ入ってください。

■ニコボックス報告

細川 正さん 結婚祝いを頂いて

田中義則さん 町議当選有難う

金田利行さん 兄の町議当選有難う

黒田 勲さん 内孫男児誕生祝い

水野昇平さん 孫娘誕生祝い

■出席報告

10月5日 19人/28人 67.85%

10月19日 24人/28人 85.71%

■卓 話 演題「上市村変遷のひとコマ」

上市町誌編纂室事務局長 田辺和雄

1、近世上市村の誕生

* 上市川の氾濫と上市村、上市川（旧名早乙女川）は諸方に分流して中新川平野を貫流し、ときによって本流がかわったらしい。

1500年代末検地では草高1104石ありました、はじめは極楽寺から西流して、白岩川に合流していたのが本流であったようだが、1656年の氾濫によって流路が変わり上市川が乱流し、草高も552石と半減しその間に発生した集落がもとの上市のはじまりです。

正印次郎兵衛の手によって、上市川の流路が一定し町勢の発展の一途をたどっていった。

新田開発に伴ない水不足の場所に上市木綿製造が1704年頃から開始され発展しました。

「上市」の名のおこりについては、立山参拝の道筋であった「三日市」が交通の

要衝であり、その上にあたる松尾野にも「市」が開かれ（1824年）上市野 450 戸の町並みになる。

* 1521～1527頃上市村「松尾野」に一寺常福寺が建立されていました。

度々洪水が発生し明治22年（1889年）上市村から上市町と変名されました。（当時戸数1070戸・人口5234人）



2、上市町の商工業 安政6年（1859年）商売421戸数の内主な業種別で見ると。

- ①木綿関係業者 91戸数 21.6%
- ②衣類関係業者 149戸数 35.4%
- ③食類関係業者 67戸数 15.9%
- ④住類関係業者 66戸数 15.7%
- ⑤サービス業者 38戸数 9.0%
- ⑥その他業者 10戸数 2.4%

3、主な町名の変遷

・平成11年	明治22年	嘉永年間
・1999年	1889年	1848年
・東町	東町	上町
・錦町	棚町	棚町
・鍵町	鍵町	新鍵町
・森元町	森元町	森本町
・松和町	横町	横町
・幸町	下谷町	下谷町
・西町	竹谷町	竹谷町
・栄町	栄町	観音町
・三日市	三日市	三日村

2005.10.26 第1267回例会

■開会点鐘 12：30

■幹事報告

10月22日・23日地区大会参加のお礼

■誕生祝

10月25日 佐々木照和さん御誕生日

10月30日 北川勇賢さん結婚記念日

■ニコボックス報告

誕生お祝いを頂いて 佐々木さん

結婚お祝いを頂いて 北川さん

■出席報告 19人/28人 67.85%

■企業訪問 「株式会社東洋電制御製作所」様



片山浩之取締役副社長より会社概要の説明

資本金 9200万円

設立 昭和42年3月

従業員 178名（男子106名、女子72名）

売上高 3354百万（2004年11月）

事業所 本社工場（第2、第3、製造課、技術部、製造設計、富山営業所等）
製缶・塗装工場、稗田工場（第1製造課）
青海工場（新潟県糸魚川市）
東京営業所、大阪営業所
主要取引先 不二越、牧野フライス製作所、森精機製作所、スギノマシン、キタムラ機械、ブリジストンサイクル、三菱重工業、神戸製鋼所、東芝機械、日立インダストリーズ、中村留精密工業、など工作機械メーカー各社



当社の特徴

電気制御盤の専門メーカーとして、国内有数の工作機械メーカーよりの受注生産に応えるべく製缶・塗装を含めた一貫生産ラインを持つ。（業界では、当社のみ）

各社ブランド工作機に呼応した制御盤は、

色、型含め、全ての用途に応えるため、実質手作りの一品料理のようなもの。ひとつ、ひとつの設計から製造までの工程は、ひとり、ひとりの技術の結集によるものです。



電気制御盤とは？

機械などを動かすためには、その動作ひとつが制御されて動きます。

飛行機、船、新幹線も、あるいは、交通量を制御してポンプを稼働させたりなど、ロボットも、右へ左へとか、つまんだり、叩いたりとか、……身の回りにも制御されたてているものは、いっぱいあります。



2005-2006年度国際ロータリー 第2610地区大会報告

10月22日・23日地区大会

(加賀市文化会館)

RI第2610地区指導者育成セミナー

ロータリーの指導者研修の目的と意義

RI第2710地区PDG 天野 肇

・地区指導者とは

地区ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、パストガバナー地区研修リーダー、ガバナー補佐、地区委員長などクラブ・レベルを越えて、ロータリーに奉仕できる人達です。

・RI推奨の{指導者養成の研修サイクル}

ロータリーではクラブも地区もリー

ダーが殆んど毎年交代する。ロータリーの継続性を確保する意味で、指導者研修会は重要である。

・指導者育成セミナー

- ①地区指導者育成セミナーは地区大会の直前あるいは直後開催するように奨励されている。
- ②クラブ・レベルを超えて奉仕するのに必要な技能、知識、やる気を持つ地区内のロータリアンを指導者として育成することが目的です。
- ③対象はクラブ会長あるいはクラブで3年以上指導者的な役割を果たしてきたロータリアン。
- ④6つの題目について
 - (1) 地区リーダーシッププラン(DLP)の浸透と効果を論じる。次年度からはクラブリーダーシッププラン(DLP)の導入を論じるが題目に入ると予想。これによってRIが考える私道体系は完成するはず。
 - (2) クラブ指導者としての指導力及び意欲をおこさせるテクニックを論ずる。
 - (3) 国際奉仕プロジェクト(識字率向上、水保全、ポリオ、プラスなど)をどのように計画するか、またその目的と期待される効果を論ずる。
 - (4) 地区の会合(PETS、地区協議会、R財団セミナー、地区会員増強セミナー等)をどのように計画するか、その目的と期待される効果を論ずる。
 - (5) 選択プログラム(YE、GSE、RA、TA、RYRA等)の内容と実施の方法を論ずる。
 - (6) 地区レベル及び地区を越えた(国際レベル)奉仕の機会と担当者として必要とされる資質、資格を論ずる。

・効果的なクラブ(Effective Club)とは？

- ◎会員基盤を保持、増強する。
- ◎地域社会及び他国の地域社会のニーズを取り上げた成果に溢れたプロジェクトを実施する。